小型油圧ブレーカ
SBシリーズ

軽量ソリッド ボディー
革新的作業ツールガイドシステム
特徴ある油圧回路



Atlas Copco

頼れるソリッドボディー!

50余年前に市場に紹介された我々の油圧ブレーカによって

建設工事や掘削工事に革新的な変化を与えました。
お客様の生産性向上とトータルコストソリューションを最優先と考え
常に洗練された製品の提供を続けてまいります。

油圧ブレーカに求められる「必要」を実現

SBシリーズは 高い信頼性と共に高性能な性能を有し
更に「スリム」、「コンパクト」、そして「取り扱いの容易さ」を追求し
多くの作業場面でその能力を発揮します。
サステイナブルな生産性をお約束します。

規格・基準に裏付けられた信頼性

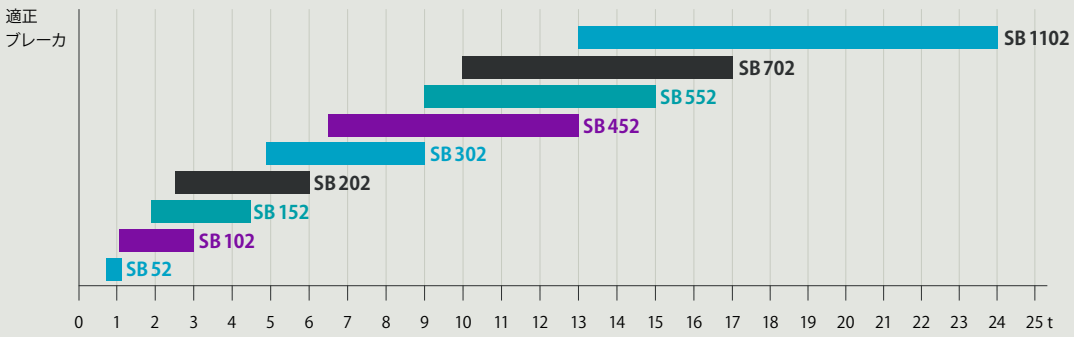
アトラスコプコの建設機械は ISO 9001:2008, ISO 14001:2004, および
OHSAS18001:2007に準拠した工場で生産されています。
当社の油圧ブレーカは EC Directive 2006/42/EC (Machinery Directive)
および 2000/14/EC (Noise Directive)に準拠しています。

多くの異なった環境で

数多くの作業の場面でSBブレーカはお客様のパートナーとして選ばれています。
各種の適切なベースマシン やロボットに搭載され、
期待される結果を「経済的に」そして「いち早く」実現します。

ベースマシン推奨重量クラス

ベースマシン（キャリア）とアッタチメントの
適正な組み合わせの概要を示します。
詳細は 最寄りのアトラス コプコに
お問い合わせください。



様々な場面で

鉱山 & 採石



		SB	MB	HB
一次作業	› オーババーデンの除去 › ベンチ、道路、傾斜路のレベリング › 天盤・切羽・壁面のコソク	●	●	○
二次破砕	› 小割作業 › 砕石プラントでの大塊除去	○	●	●
一次岩盤破砕	› 選別採掘 › 無発破採掘	–	○	●

解体 & 改築





石造建築物	› レンガ › 自然石 › 軽量気泡コンクリート	●	○	–
コンクリート構造物	› 軽量コンクリート › 標準コンクリート	●	●	○
	› 重量コンクリート	–	○	●
複合鋼材 および コンクリート構造物	› 鉄骨補強コンクリート › プレストレス・コンクリート › ファイバーコンクリート	○	●	●
舗装工事	› アスファルト › コンクリート › 複合材料	●	●	●

建設



土木	› トレンチ掘削 › ピット掘削 › 地盤掘削	○	●	●
トンネル	› トンネル掘削 › 天盤・切羽・壁面のコソク › 床部のレベリング	○	●	●
浚渫	› 水路の掘削・延長 › ドックヤードの掘削・延長	○	○	●
庭造り および 景観工事	› 柵取付 › 地盤掘削 › 岩破砕	●	○	–
基礎工事	› グランドのレベリング	–	○	●
ビル建築	› 基礎杭の打ち込み	–	○	●

製鉄産業



スラグのリサイクル	› ぼた山での大塊小割 › 破砕プラントでの大塊除	○	●	●
クリーニング および 耐火レンガの撤去	› 取鍋 › 転炉 › キルン	●	○	–

● 最適　○ 適正　— 不適正

あらゆる環境で


FOUNDATION DEMOLITION


TRENCHING




RENOVATION


INDOOR RENOVATION




EARTHWORKS


SCALING

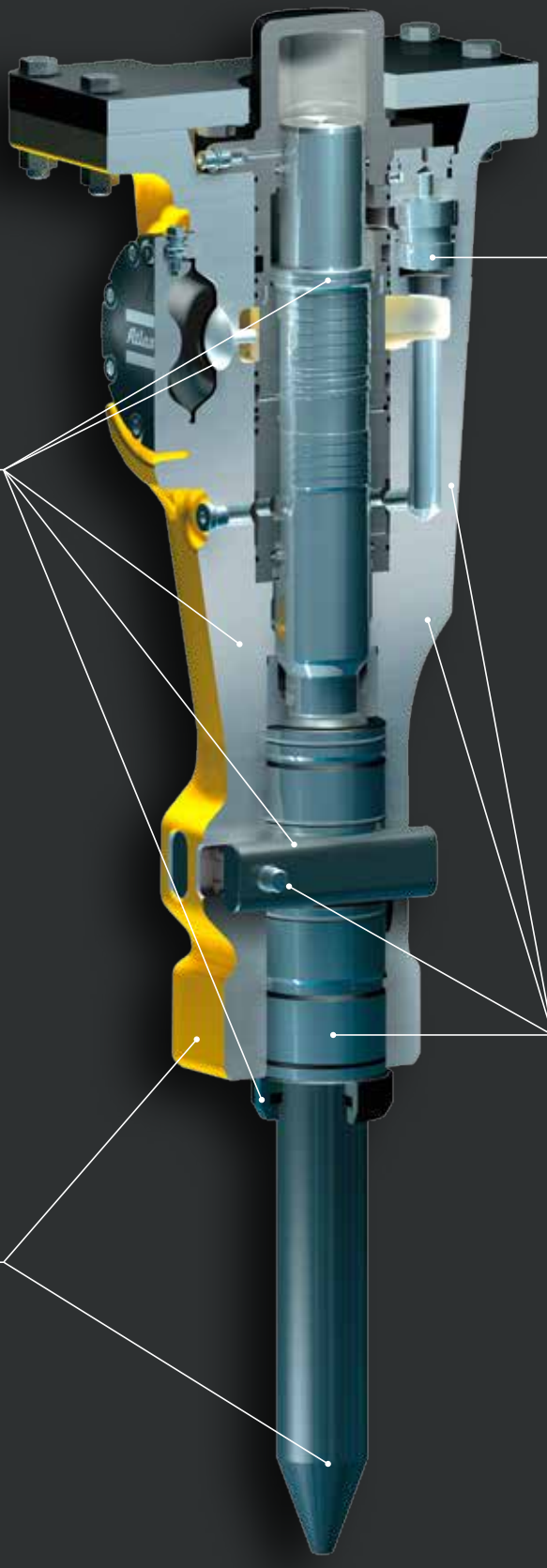

UNDERWATER DEMOLITION


BUILDING DEMOLITION


RENOVATION


PAVEMENT REMOVAL

「一歩」先を見つめて



高効率・高性能

› エネルギー回収機能
› 内蔵制御バルブ機能

高信頼性

› ソリッドボディ (タイロッドなし)
› 一体型アキュムレータ
(独自のダイヤフラム設計)
› 着火プロテクション
› 圧力リリーフ弁
› ダブルツール リテーナーバー
› ダストワイパー
› 太い作業ツール径
› オイルドレンプラグ
› ピストンライナー

保守の容易さ

› 独自の作業ツール固定
› 作業ツール ブッシング
› 一ヵ所に統合された給脂口
› 自動給脂装置
ContiLube™ II micro
ContiLube™ II (オプション)
› ソリッドボディー
› 目的を表示された各種接続箇所

多様な機能

› 圧縮空気取入口
› 散水取入口
› ソリッド ボディー
› 交換可能なリストリクタ
› オイル抜きポート
› 幅広い種類の作業ツール

独自のデザイン ストラクチャ

- パーカッション機構とガイドシステムを単一の特殊鋳物構造のソリッドボディに一体化。ダンピングガイドエレメント、タイロッド、あるいはスタットボルトなど一切の無駄な部位を取り除き、限りなく部品点数を少なく、スリムでコンパクトな外観と使いやすさを実現
- 交換可能なピストンライナー
- オーバホールをより簡易にできるオイル抜きプラグ
- 散水用ホース接続口標準装備（SB152以上）
- トンネルなどの上向き作業、あるいは水中での使用を可能にする圧縮空気の接続口を標準装備
- 完全に交換可能なそれぞれの部品とコンポーネントが使用の状況に合わせた保守とサービスを可能に

革新的作業ツールガイドシステム

- 素早い作業ツールの交換を可能にするツールロックシステム
- 一点に集中させた給脂ポイント
- 独自設計の自動給脂システムが最適な潤滑状態を維持 ContiLube™ II micro (SB 52-552) あるいは ContiLube™ II (SB 702-1102) の２種類をご用意
- フローティングフィットを備えた作業ツールブッシュの交換は標準工具のみで作業現場で簡単に対応が可能
- 内蔵のダストワイパーが更なる長いサービス周期を実現
- ２本の楕円形状の作業ツールリテーナバーが太い作業ツールを確実に保持

動画: QR コードをスキャンし次のサイトよりご覧ください。
http://www.youtube.com/atlascopcoconstruct





特徴を有する油圧回路

- 内蔵のリリーフ弁が過負荷から保護
- 作業ツールの反動エネルギー回収次の打撃に有効的に利用。高い打撃性能とともに振動・騒音を抑制
- 効率を向上させるインターナル コントロール バルブ
- 特別な保守を必要としない高圧アキュムレータがボディーへの負担を軽減
- ピストン上のダンピングチャンバーが本体への負荷と振動を軽減
- 数種類の異なったサイズのリストリクターは、ベースマシンからの作動油の条件に対し最適な設定を可能にします。

SBブレーカ諸元



			SB 52	SB 102
性能諸元	ベースマシン重量 [1]	t	0.7–1.1	1.1–3.0
	整備重量 [2]	kg	55	90
	作動油流量	l/min	12–27	16–35
	作動油圧力	bar	100–150	100–150
	最大作動油入力	kW	7	9
	打撃数	bpm	750–1,700	750–2,300
	作業ツール径	mm	40	45
	騒音値 [3]	dB(A)	117	115
	騒音値 (音圧レベル) [3]	dB(A)	89	87
特徴の概要	エネルギーの回収		●	●
	コンティ ルブ (ContiLube™ II micro/ContiLube™ II)		o	o
	オートスタート機能		●	●
	散水用ノズル接続		—	—
	散水ノズル		—	—
	圧縮空気取入口		●	●
	作動油ドレンプラグ		—	—
	圧力リリーフ弁		●	●
	ダストワイパー		●	●
	交換可能な磨滅保護プレート		—	—

1) 標準的なベースマシンを基準とした参考的な値です。各種の組み合わせにつきましてはアトラスコプコおよびベースマシンのメーカへの確認を行ってください。
2) ブレーカ本体、標準アダプターおよび標準作業ツール
3) : EN ISO 3744 / directive 2000/14/ECによる。詳細は取扱説明書をご参照ください。
● = 標準装備　o = オプション

自動給脂装置が、最適な給脂を可能にします。
油脂の消費が見えるカートリッジは特別な工具の必要なく容易に交換が可能。
使用可能温度範囲が広いアトラスコプコのチゼル ペイストが、
様々な環境での使用を可能にすると共に不具合の可能性を抑制し
長いサービス周期 そして適正な維持コストを実現します。

コンティ ルブ
ContiLube™ II micro
150 g カートリッジ



コンティ ルブ
ContiLube™ II
500 g カートリッジ





SB 152	SB 202	SB 302	SB 452	SB 552	SB 702	SB 1102
1.9–4.5	2.5–6.0	4.5–9.0	6.5–13.0	9.0–15.0	10.0–17.0	13.0–24.0
140	200	300	440	520	720	1,060
25–45	35–65	50–80	55–100	65–115	80–120	100–135
100–150	100–150	100–150	100–150	100–150	120–170	130–180
11	17	20	25	29	34	40
850–1,900	850–1,800	600–1,400	550–1,250	650–1,150	600–1,050	550–850
50	65	80	95	100	105	120
114	118	119	122	126	122	123
85	90	91	94	97	94	94
●	●	●	●	●	●	●
o	o	o	o	o	o	o
●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●
o	o	o	o	o	o	o
●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●
—	—	—	—	—	●	●

スケーラー

- 打撃数と打撃力を最適化
- エアブローと水噴霧を一体化

			SB 302 スケーラー	SB 452 スケーラー
性能諸元	ベースマシン重量 [1]	t	4.5–9.0	6.5–13.0
	整備重量 [2]	kg	300	440
	作動油流量	l/min	50–80	70–100
	作動油圧力	bar	100–110	100–110
	最大作動油入力	kW	15	19
	打撃数	bpm	950–1,250	850–1,150
	作業ツール径	mm	80	95
	騒音値（パワー） [3]	dB(A)	118	122
	騒音値（音圧レベル） [3]	dB(A)	89	94

1) 標準的なベースマシンを基準とした参考的な値です。各種の組み合わせにつきましてはアトラスコプコおよびベースマシンのメーカへの確認を行ってください。
2) ブレーカ本体、標準アダプターおよび標準作業ツール
3) : EN ISO 3744 / directive 2000/14/ECによる。詳細は取扱説明書をご参照ください。

作業ツール



モイルポイント
- 一般的コンクリートの破砕
- 転圧箇所や堆積岩の予備破砕

チゼル（平ノミ）
- 強化コンクリートの破砕
- 堆積岩、変成岩あるいは火成岩の予備破砕

ブルント
- コンクリートや各種岩石の二次破砕
- 堆積岩、変成岩あるいは火成岩の予備破砕
- スケーリング

ワイドチゼル
- 強化コンクリートの破砕
- 鋳造所の清掃
- 凍土の破砕

アスファルトカッター
- アスファルトの破砕
- 凍土の破砕

クラシック ライン

形状		SB 52	SB 102	SB 152	SB 202	SB 302	SB 452
標準全長	mm	420	450	510	600	800	840
標準有効長	mm	255	250	250	300	440	470
モイルポイント		●	●	●	●	●	●
チゼル（平ノミ） (クロス/平行)		●	●	●	●	●	●
ブルント ツール			●	●	●	●	●
ワイドチゼル（平ノミ） (クロス/平行) [1]		●	●	●	●	●	●
アスファルトカッター (クロス/平行) [1]		●	●	●	●	●	●
タンピング ツール [1]		●	●	●	●	●	●
ポスト用 ツール [1]		●	●	●	●	●	●
パイル用 ツール [1]		●	●	●	●	●	●
ブッシング ツール [1]		●	●	●	●	●	●

1) 全長および有効長は標準値より変化する場合がございます。

プロ ライン

極めて過酷なダスト環境あるいは摩耗が激しい状況において モイルポイントおよびチゼルの側面に設けられた溝がダストによる打撃力の緩和を防ぎ、特別合金の材質が材料の磨滅を抑制します。

形状		SB 52	SB 102	SB 152	SB 202	SB 302	SB 452
標準全長	mm	420	450	510	600	800	840
標準有効長	mm	255	250	250	300	440	470
モイルポイント		●	●	●	●	●	●
チゼル（平ノミ） (クロス)		●	●	●	●	●	●
ブルント ポイント							



タンピング パッド
› 路盤や土壌の転圧



ポスト用パッド
› 杭・パイルの打ち込み



ポール用パッド
› パイルの打ち込み

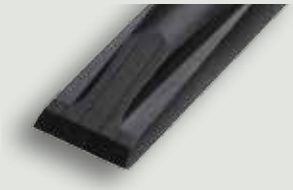


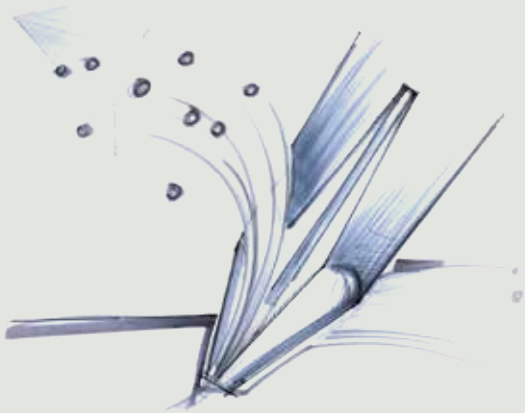
ブッシング パッド
› コンクリート面の仮仕上げ

SB 552	SB 702	SB 1102
900	1,000	1,150
475	570	680
●	●	●
●	●	●
●	●	●
●	●	
●		
●	●	
●	●	
●	●	
●	●	

SB 552	SB 702	SB 1102
900	1,000	1,150
475	570	680
●	●	●
●	●	●
		●







3390 0651 95 – Copyright Construction Tools GmbH, Essen, Germany. We reserve the right to change specifications without notice. 04.2016

COMMITTED TO SUSTAINABLE PRODUCTIVITY

サステイナブルな生産性をお約束

私たちはお客様と向かい合い、また環境や周囲の人たちの方を向いて
責任を果たしてまいります。
時代の試練に耐えて実績を育んでまいります。
これを私たちは"サステイナブルな生産性"と呼びます。

アトラスコプコ 株式会社 建設機械事業部
〒105-0014 東京都港区芝 2-13-4 住友不動産芝ビル4号館11階
TEL: 03-5765-7890　FAX: 03-5765-3199

www.atlascopco.com

Atlas Copco